

学校応援団とは？

- ① 放課後の居場所づくり事業として練馬区教育委員会から委託されPTA・地域住民など主体として構成されています。
- ② 子ども達や地域のために、学校教育に支障のない範囲で学校設備の有効活用をはかり、地域の核としての開かれた学校づくりを推進します。

■活動内容は

「校庭開放」「図書館開放」「ドロンコ山ひろば(ひろば室)」です。



「ドロンコ山ひろば」とは？

■目的

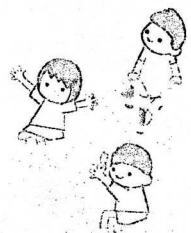
- ・放課後、児童が自主的に活動できる、安全で安心な居場所づくりをしています。

■学童クラブとの違い

- ・学童クラブのように子どもを預かるものではありません。公園と同様に児童が過ごす場です。
- ・保護者の就労の有無にかかわらず、全児童を対象としています。(登録制)

■校庭・図書開放との違い

- ・授業終了後ランドセルを置いたまま「ひろば室」で過ごせます。
- ・名札をつけて校庭・図書開放を利用します。
(一度帰宅してからでも参加できます。)



■スタッフは

- ・地域や保護者の方々に有償のボランティアとして協力して頂いています。

■けがをした時は

- ・スタッフが応急処置をします。
- ・緊急の場合は救急車を呼びます。
- ・安全には十分に配慮いたしますが、けがなどにつきましては保護者の責任となります。

※参加児童の安全確保に努めますが、「ひろば室」「ひろば室と自宅との往復途中」で起こった事故などにつきましては、公園などに遊びに行った時と同様、保護者の責任となります。

「ドロンコ山ひろば」に参加するには？

■対象者

- ・大泉北小学校に在籍し、ひろばへ登録申し込みをした児童ならだれでも参加できます。後日申込用紙を配布いたします。(新一年生は6月からの実施となります。)

■実施日・時間

- ・学校のある月曜日から金曜日
 - *学校行事などで変更になることがあります。
 - *土・日・祝日や夏休み・冬休み・春休みは実施していません(校庭・図書開放はあります。)
 - ・放課後から午後5時まで(冬期は午後4時30分まで)
- ※実施日・時間については、「ひろばだより」を毎月発行していますのでご確認ください。

■活動場所

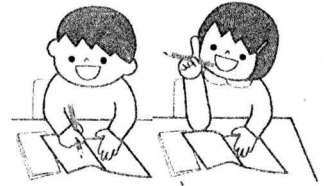
- ・「ひろば室」「図書館」「校庭(雨天時 体育館使用あり)」
 - *学校(授業・会議など)の使用状況により、活動場所が異なることがあります。

■スタッフ体制(ひろば室2名、校庭2名、図書館1名)

- ・学校応援団に所属するスタッフが各活動場所にいます。
- ・受付・児童の安全確保・遊びのきっかけづくりを行います。

■活動内容

- ・室内および室外の自主遊び
- ・スポーツ・読書・宿題などの自習
- ・季節行事のイベント お茶を楽しむ会・お楽しみ会・手作り教室
(おひなさま・鯉のぼり・七夕・ハロウィン・クリスマスのお飾りやカード作りなど)
- ・学校応援団まつり「大北まつり」



■参加費

- ・無料です。(イベント時は、材料費の実費負担の場合があります。)

■保険料

- ・スポーツ安全保険料 (年間800円、毎年の登録時にお預かりします。)

■利用方法

- ・年度ごとに登録申し込みが必要です。
- ・登録申し込みをした児童は、「ドロンコ山ひろば」開設中はいつでも利用できます。



「ドロンコ山ひろば」の約束事は、後日配布される申込書類をご覧ください。

